



猛暑の中でも安全に 空調完備の体育館で終業式

7月17日（金）、城山中学校の空調の効いた体育館で終業式を行います。記録的な猛暑が続き、学校での熱中症対策が全国的な課題となる中、市では令和6年度に市内すべての小中学校体育館に空調設備を完備しました。

全校生徒が集まる終業式に空調を活用することで、暑さによる体調不良のリスクを抑えます。整備により、夏休み期間中の学童保育での利用や、地域住民による学校体育館のスポーツ利用がしやすくなりました。また、今年度は宗像市市民体育館にも空調設備を整備し、猛暑時でも安全に活動できる環境づくりを進めます。



【終業式 概要】

日 時： 7月17日（金）9:00～9:20

場 所： 宗像市立城山中学校 体育館（宗像市陵厳寺 1-13-1）

参加者： 城山中学校 全校生徒 753 人

内 容： 空調設備を整備した体育館での終業式

（開会のことば、校歌斉唱、校長先生お話、閉会のことば）

※終業式終了後、生徒へのインタビュー対応が可能です

【体育館空調設備 概要】

近年、県内の学校でも熱中症とみられる症状で複数の生徒が救急搬送される事例が発生しており、学校活動時における暑さ対策の重要性が高まっています。市では、令和3年度から令和6年度にかけて、市内小中学校21校すべての体育館に空調設備を整備しました。設備は、輻射熱パネルとエアコンを組み合わせ、人が活動するエリアを効果的に冷却・加熱できる工法を採用しています。また、小学校には電気熱源式、中学校には停電時にも稼働できるガス熱源式の空調機を整備しており、様々な災害時に対応可能となっています。

【問い合わせ先】※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください

宗像市安全安心な学校づくり課 担当： 西村 TEL： 0940-36-1322